



大久保あきら通信

2018.02 No.10

大久保あきら後援会事務所

〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5(有限会社大輝不動産内) TEL096-233-1237

(仮称)光の森多目的広場の利用計画、町の方針変わらず

●引き続き一般質問

前回の久保あきら通信No.9でお伝えしました通り、(仮称)光の森多目的広場(以下、多目的広場と表記)の利用計画について、9月定例議会の町長の行政報告及び私の一般質問に対する回答では「防災広場に作る計画」とのことでした。

私は、多目的広場を防災広場とすることへ決定するプロセスに不透明感を感じています。また多目的広場を防災広場としてどのような整備を行うのかが見えてこない状況でもあり、他の利用方法も考えることが出来ないのかを質すため、12月定例議会でも多目的広場の用途に関する一般質問を行いました。

●疑問が残る答弁

まず、多目的広場を防災広場として整備するという方向性を決定したプロセスについて。町は防災計画の策定を外部業者に委託しており、外部業者5社を指名してプロポーザル(提案型)方式での提案があり、選定をしたとのことでした。

しかし、住民アンケートの結果として多目的広場を防災広場として整備することに至ったという町の説明からすると、住民アンケートは1社で行っておらず、時系列的に矛盾があると思ひ、このことについて質問しましたが、不明瞭な疑問が残る答弁でした。

●広場全体の利用計画は未定

多目的広場の広さは約3ヘクタール。そのうちの約2ヘクタールを防災広場として整備する予定とすでに聞いていましたので、全体的な計画がないのか、また残りの約1ヘクタールをどのように利用するのか質問したところ、全体を防災機能を持たせるようなものとなるよう検討しているということで、具体的には決まっていないということでした。私は、広場全体の利用計画を決めた後に整備等を行うべきではないかと考えます。

●防災広場を整備する目的は

防災広場を整備する目的は、町民の方々への安心・安全の提供であると思ひます。防災公園・防災広場や避難所の強化、災害に強い公共施設の整備などは、私も推進するべきだと考えます。

私は、防災広場の整備について質問をするために防災公園を探し、福岡県久留米市の「西部防災公園」、福岡県粕屋町の「なかのはら防災公園」、東京都の「東京臨海広域防災公園」を視察してきました。そして久留米市では、視察後に久留米市の担当部署を訪問し、詳しくお話をお聞きしてきました。

久留米市は人口30万人の市ですが、防災公園は1ヶ所で面積は1.15ヘクタール。内容について色々質問した後、これから防災公園をつくる予定はあるのかをお尋ねしたところ「今のところそのような予定は無く、既存の公園や施設へ防災機能を充実させていく方向性」ということでした。

菊陽町も、取得に多額の費用がかかっている光の森の多目的広場に防災広場を整備しなくとも、既存の公園(光の森団地内にそれぞれ約1ヘクタールある2ヶ所の公園の防災施設整備)や、民間企業(大型ショッピングセンター等)との災害時応援協定を積極的に締結するなどしていくことで、本来の目的である町民の方々への安心・安全の提供に繋がるのではないかと考え、そのような質問をしましたが、町の方針は変わらないままでした。



久留米市「西部防災公園」視察

12月定例議会が開催されました

12月定例議会のポイント

●補正予算

平成29年度一般会計補正予算。歳入・歳出それぞれ9億332万5千円を追加。歳入歳出の総額はそれぞれ166億4261万8千円。主なものとして、菊陽町総合交流ターミナル「さんふれあ」の改修費等3億4865万9千円、菊陽西小学校の給食室増築・改修工事関連費用等1億8069万6千円、道路新設改良費3268万9千円等。全員賛成で可決されました。

●総務常任委員会へ付託された議案等

○空家等対策協議会条例の制定

空家対策の推進に関する特別措置法の規定に基づく協議会の設置に伴い、条例を制定するもの。委員会で質疑が行われ、全員賛成で可決、本会議も全員賛成で可決されました。

○請願の審査

町道新山武蔵ヶ丘線と光の森4丁目から延びる道路が交差する点(旧笹原整形外科医院角)への「定周機(完全な信号機)の設置を含めた交差点の総合的改良をもとめる」請願があり、総務常任委員会で請願の審査を行いました。請願の内容は、歩行者用の押しボタン信号機はあるが、これを定周期式信号機に変更し歩道のスペースを確保するなどの事業推進。

委員会で紹介議員からの説明を受け、町からこれまでの経緯の説明を受けた後に現地を視察し、審査を行いました。結果は全員賛成で継続審査となり、本会議でも全員賛成で継続審査となりました。

大久保あきらの一般質問



12月定例議会では、先述の通り(仮称)光の森多目的広場の利用計画に関する質問と、多目的広場を防災広場として整備する計画が記されている「菊陽町復興まちづくり計画(案)」について一般質問を行いました。

○菊陽町復興まちづくり計画(案)について

菊陽町復興まちづくり計画策定において、計画策定の目的や創造的復興に向けての具体的な取り組みについて質問。私は、町内の農商工業の発展が「復興」に繋がると考え、具体的な計画を問いました。しかし、町の考える「復興まちづくり計画」とは、あくまで国土交通省の補助事業である都市防災総合推進事業の活用に必要な計画であって、根本的な「復興」の趣旨が一致しませんでした。

また、この計画策定において町は住民アンケートを実施しており、その中に「防災行政無線が聞こえにくかったなど、情報伝達不足から起こる不安感や物資配給の不公平感を強く感じた住民が多く見受けられた」とありましたので、情報伝達不足への対策のひとつとして、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を活用した情報発信が出来ないのか質問しました。

町としては、今回のアンケート結果を受け、スマー

トフォンのアプリ「ヤフー防災速報」へ町からの緊急情報を配信しており、また町の災害情報などの配信を行う(仮称)菊陽町情報メールサービスの導入を予定とのことでした。しかし、SNSによる情報発信については今後検討していくという答弁にとどまりました。



●一般質問の様子はYouTubeで録画配信されています。是非ご覧ください。

菊陽町議会 一般質問 大久保

検索



活動記録

- 11月3日 菊陽町文化祭に出席
- 11月5日 菊陽町にんじんの里マラソン大会(10km)へ出場①
- 11月7日 総務常任委員会視察・研修
八女市で乗合いタクシーについて研修
- 11月11日 すぎなみフェスタ2017へ出席
- 11月13日 菊陽町復興まちづくり計画策定に向けた住民懇談会
(三里木町民センター開催)に参加
- 11月14日 町民と議会の語る会
- 11月15日 菊陽町復興まちづくり計画策定に向けた住民懇談会
(西部町民センター開催)に参加
- 11月16日 平成28年熊本地震災害復興支援特別委員会
- 11月17日 町村議会広報研修会へ出席②
- 11月20日 福岡県久留米市へ
西部防災公園・久留米市役所を視察・研修③
- 11月23日 福岡県粕屋町へ なかのほら防災公園を視察
- 11月26日 アートフェスタin菊陽へ
- 11月27日 全員協議会
- 11月29日 東京都江東区へ 東京臨海広域防災公園を視察
- 12月4日～12日 平成29年 第4回 菊陽町議会定例会
- 12月26日 中日ドラゴンズ 荒木雅博選手
町民栄誉賞授与式へ出席④
- 1月4日 議会仕事始め式 総務常任委員会
- 1月7日 菊陽町成人式へ出席
- 1月10日 広報委員会
- 1月19日 全員協議会 総務常任委員会
- 1月21日 菊陽町消防団出初式へ出席⑤
- 1月22日 広報委員会
- 1月25日 東熊本青年会議所新年賀詞交歓会へ出席
- 1月29日 菊陽町食品衛生協会新年会へ出席
- 1月30日 広報委員会研修 大津町議会広報委員会を訪問
- 1月31日 広報委員会
菊陽町企業・事業者支援促進研修会・交流会へ出席



○広報委員会視察研修 大津町議会広報委員会を視察研修

1月30日、大津町議会の広報委員会を視察研修させていただきました。

おとなりの町であり、大津菊陽水道企業団議会や町村議会研修等でほとんどの方と面識はありますが、大津町議会との広報に関する研修ははじめてでした。

事前にいただいていた大津町議会の議会だよりから質疑応答をおこない、大津町議会からも質問等をいただき、互いに今後の議会だよりの編集のためになる内容となりました。

両議会の広報委員会に共通している思いは、「出来るだけ多くの方に読んでもらいたい。どうしたら読んでもらえるか」ということです。表紙の写真や色使い、文字の大きさ等といった紙面の見え方から、

いかに早く発行できるかという制作進行や編集方法であったりなど、様々な内容について研修ができ、有意義な時間を過ごさせていただきました。

今後の議会だよりの制作において、参考にしていきたいと思っております。



皆様の
ご意見・ご要望を
お聞かせ
ください!

第2回 大久保あきら 町政活動報告会・意見交換会 を開催します。

- 日時／**3月25日(日)** 18:30～19:30
- 受付／18:00～
- 場所／光の森町民センター「キャロツピア」 会議室1
- どなた様でも参加できます

3月25日(日) 18:30～19:30 光の森町民センター「キャロツピア」会議室1にて、大久保あきら町政活動報告会・意見交換会を開催いたします。

当日は、皆様のご意見・ご要望をお聞かせいただければと思っております。是非、ご参加ください。

昨年の様子

昨年の町政活動報告会・意見交換会には約30名の方にご参加いただき、私の町政活動報告の後に様々なご意見・ご要望をいただきました。

大変有意義な意見交換会となり、今年も開催させていただくこととなりました。

皆様のご意見をしっかりと受け止め、町政活動に活かしていきたいと考えておりますので、ご参加を宜しくお願い申し上げます。



大久保あきら プロフィール

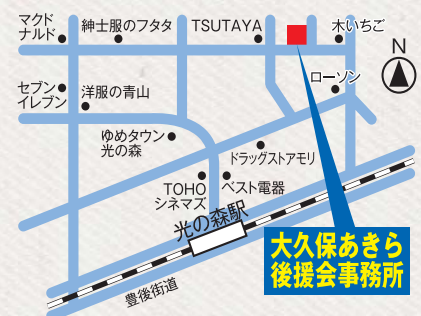
- 昭和50年(1975年)7月2日生まれ
- 平成6年 熊本工業高等学校 情報システム科卒業
- 平成27年4月菊陽町議会議員に初当選
- 総務常任委員 広報委員 大津菊陽水道企業団議員
- 有限会社大輝不動産 代表取締役(平成16年設立)
- 家族/妻・長女・長男・母の5人暮らし。光の森1丁目に居住。

大久保あきらの活動の一つとして、「大久保あきら通信」を発行させていただいています。皆様へ議会のことを少しでも発信できるように頑張って取り組んでまいりたいと思っております。どうぞ、宜しくお願い申し上げます。皆様のご意見やご要望等もいただければ幸いです。

〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5(有限会社大輝不動産内)

☎ **096-233-1237**

■ご意見・ご要望等は後援会事務所、電話またはこちらまで→E-mail/ohkubo@daiki-f.co.jp



○お気軽にお立ち寄りください。